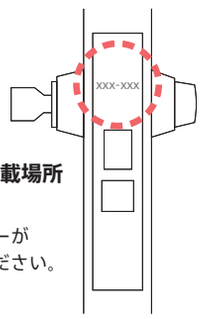
Qrio Lock R / Qrio Pad R 取付可否確認シート

Step 1〜5 すべてご確認ください。購入後の不適合によるご返品は受けつけておりません

! Qrio Lock R / Qrio Pad R のドアへの取り付けには、錠前に対応したアダプタが必要です。
(Qrio Lock R / Qrio Pad R はアダプタが 1 個必要です)

STEP 1 「錠前の型番」を確認し、対応アダプタの有無を確認します

☐ メーカー、錠前型番、対応アダプタ有無の確認です。



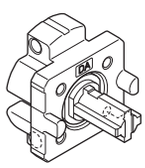
メーカー・錠前型番記載場所

右の表を参照しロックを
取り付ける扉にアダプターが
対応しているかご確認ください。

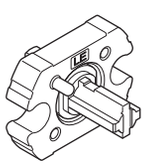
メーカー	錠前型番	対応アダプタ
ゴール	TX, TXK, TLK, SK	Q-SL3A-AG02
美和ロック	LE, LFE, LSP, TE	Q-SL3A-AM02
美和ロック	LD, BH, DZ	Q-SL3A-AM03
ユーシンショウワ	QDJ-695	Q-SL3A-AM02

Step 2-2 の確認が必要である錠前型番

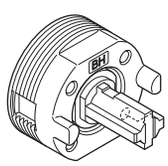
メーカー	錠前型番	対応アダプタ
ゴール	AS, LX, LG, LGK, PL, PLK, LD, LDK, HD	Q-SL3A-AG01
美和ロック	LA, LAF, MA, DA, DAF, DA2F, DVF	Q-SL3A-AM01
シブタニ	LC, MC, CD,SK,LCSK,CDSK	Q-SL3A-AM01



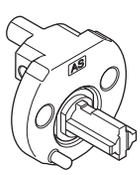
Q-SL3A-**AM01**



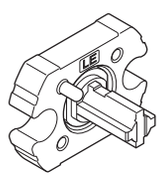
Q-SL3A-**AM02**



Q-SL3A-**AM03**



Q-SL3A-**AG01**



Q-SL3A-**AG0G2**

STEP 2 ドア外の「シリンダーまわり」の形状を確認します

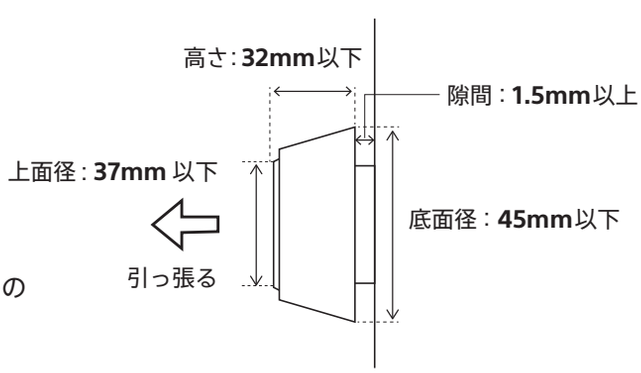
ドア外の Qrio Pad R を設置できるかの確認です。

1. シリンダー寸法

☐ シリンダー高さ　：**32mm** 以下
☐ シリンダー上面径：**37mm** 以下
☐ シリンダー底面径：**45mm** 以下

2. シリンダーと扉表面の隙間

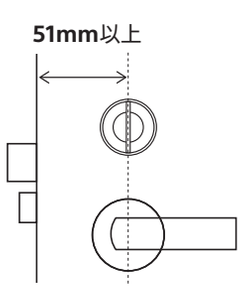
☐ シリンダーを引っ張った際に扉表面とシリンダーの間にできる隙間：**1.5mm**以上
※STEP 1 の表を確認



STEP 3 「バックセット」の形状を確認します

開閉時に Qrio Lock R のドア枠への干渉がないかの確認です。

☐ バックセット：**51mm** 以上
ドアの端からシリンダー中心までの距離

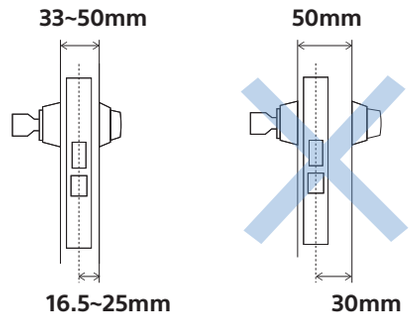


STEP 4 「ドアの厚み」を確認します

アダプタの長さが適合するかの確認です。

☐ 扉厚寸法：**33mm-50mm**

錠ケースが扉の中心になく、側の厚みが 16.5mm ～ 25mm 内でない場合、機器の取り付けができません。



STEP 5 「取り付けスペース」を確認します

物理的な取り付けスペースの確認です。

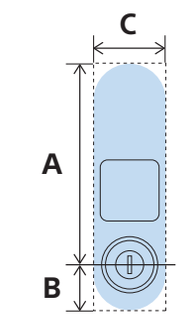
☐ サムターン、及びシリンダー周辺のスペースの確保

室外側

A	シリンダー中心から上部 **170.5mm**以上
B	シリンダー中心から下部 **33.2mm**以上
C	シリンダー中心から左右 **61mm**以上

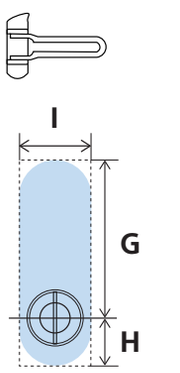
扉下部に取り付ける場合

D	シリンダー中心から上部 **67mm**以上
E	シリンダー中心から下部 **33mm**以上
F	シリンダー中心から左右 **61mm**以上

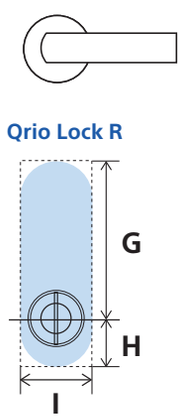


Qrio Pad R

Qrio Lock R 用
シリンダーカバー



Qrio Lock R



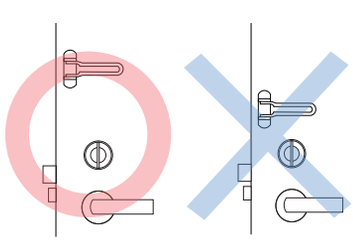
Qrio Lock R

室内側

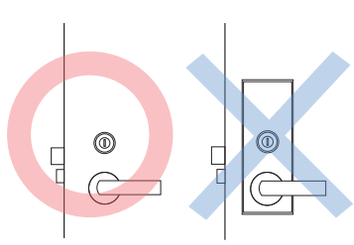
G	サムターン中心から上部 **107mm**以上
H	サムターン中心から下部 **33mm**以上
I	サムターン中心から左右 **63.5mm**以上

※室内側下部をとりつけるスペースが記載のとおりになかった場合でも、サムターン中心から下部 107mm 以上・上部 33mm 以上・左右 63.5mm 以上あれば下向きに取り付けることが可能です。

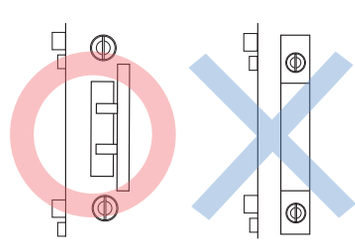
(Qrio Lock R を下向きに取り付ける場合は Qrio Lock R 用シリンダーカバーも下向きに取り付ける必要があります)



☐ ドアガードがサムターンと離れており、機器を取り付けるスペースが十分に確保できていること。



☐ 機器を取り付けるスペースに装飾等による凸凹がなく、平面であること。



☐ ドアハンドルとサムターンが一体ではなく、機器を取り付けスペースが十分に確保できていること。

※オートロック機能のセンサーに磁気を用いるため、ドア (枠)、ドアチェーンが金属製の場合、磁性の影響により、オートロック機能が正常に動作しない可能性があります。